



「チカラがつく」

Point
2

社会で必要とされる能力に、直結する学び。

✓ 将来につながる大学の学び方を修得

1年次の必修科目である「ビブリオグラフィー入門」では、①わからないことを調べ、②レポート等の適切な表現方法を身につけ、③口頭で正確にわかりやすく伝える、大学での学修ではもちろん、社会に出てからも必要な能力と知識が身につきます。また教員と学生、学生同士での対話を通じた学修を重視し、「自分の考えを発信する力」と同時に「他者を理解する力」や「チームで働く力」が鍛えられます。



✓ 思考と成長を止めない学修環境

同じく1年次の必修科目である「リーディング日本語日本文学基礎」では、自身の発表に対する教員または学生の意見を聞き、論理的な討論を重ねることで考察を深め、より練磨された内容のレポートを作成します。こうした文章作成や発表を繰り返し行うことで、「考え抜く力」を磨くことができます。



カリキュラム

卒業基準単位数: **124** 教養的科目: **22** 専門科目: **102**

※2024年4月1日入学者の場合。

	1年次	2年次	3年次	4年次			
	日本語学、日本文学の基礎を学ぶ 「読み、考え、まとめる」訓練を行いつつ、「日本文学概論」等の専門科目で基礎を修得します。	少人数で専門科目を深く学ぶ 少人数の演習形式で専門的な学びを修得しつつ、多彩な科目群から研究したい“何か”を見つけてみます。	興味の対象を深く学ぶ ゼミナールで専門分野の学びを徹底的に深めつつ、研究テーマの関連分野も広く学修します。	卒業論文の完成をめざす ゼミナールでの学びを軸に卒業論文に挑戦。自分の問題意識と向き合いながら集大成として完成をめざします。			
必修科目	・ビブリオグラフィー入門 ・リーディング日本語日本文学基礎	・総合演習初級1 ・総合演習初級2	・総合演習上級1 ・総合演習上級2	・卒業論文 ・総合演習上級3 ・総合演習上級4			
選択必修科目	・日本語学概論1 ・日本語学概論2 ・日本文学概論1 ・日本文学概論2 ・漢文学概論1 ・漢文学概論2 ・情報処理日本語日本文学1 ・情報処理日本語日本文学2	・日本古典文学史1 ・日本古典文学史2 ・日本古典文学史3 ・日本古典文学史4 ・日本近現代文学史1 ・日本近現代文学史2 ・日本語文法1 ・日本語文法2 ・日本語研究史	・日本語史 ・日本語学特講1 ・日本語学特講2 ・日本語学特講3 ・日本語学特講4 ・日本語学特講5 ・日本語学特講6 ・日本文学講読1 ・日本文学講読2 ・日本文学講読3 ・日本文学講読4 ・日本文学講読5 ・日本文学講読6	・文学理論研究1 ・文学理論研究2 ・言語理論研究1 ・言語理論研究2 ・日本語学研究法1 ・日本語学研究法2 ・日本文学研究法1 ・日本文学研究法2	・現代言語科学1 ・現代言語科学2 ・文章上達法1 ・文章上達法2 ・創作と研究1 ・創作と研究2 ・創作と研究3 ・創作と研究4	・朗読法1 ・朗読法2 ・現代文芸批評1 ・現代文芸批評2 ・漢字書法研究1 ・漢字書法研究2 ・創作と研究1 ・創作と研究2 ・沖繩琉球文学1 ・沖繩琉球文学2	
		・書物の基礎1 ・書物の基礎2					
選択科目	・日本書道史 ・中国書道史	・伝承文学1 ・伝承文学2 ・古典文学研究1 ・古典文学研究2 ・漢字文化圏史1 ・漢字文化圏史2	・演劇文化史1 ・演劇文化史2 ・漢詩鑑賞1 ・漢詩鑑賞2 ・翻訳文学研究1 ・翻訳文学研究2	・文字文化史1 ・文字文化史2 ・仏教文学史1 ・仏教文学史2 ・絵画表現史1 ・絵画表現史2	・映像文化研究1 ・映像文化研究2 ・劇場文化研究1 ・劇場文化研究2 ・伝統芸能論1 ・伝統芸能論2	・メディアコミュニケーション研究1 ・メディアコミュニケーション研究2 ・イメージと文学1 ・イメージと文学2 ・ジェンダーと文学1 ・ジェンダーと文学2	・コミック表現研究 ・サブカルチャー文学 ・マイノリティの文学1 ・マイノリティの文学2 ・日中比較文学論1 ・日中比較文学論2
			・仮名書法研究 ・漢字仮名交り書法研究 ・篆・隸・書字学研究 ・書論・鑑賞 ・書学概論				

※学部間相互履修制度がある学部もあります。詳細は各学部へお問い合わせください。 ※カリキュラムは変更される場合があります。